

統計グラフ教育指導 統計グラフコンクールへ向けて

岡崎市立竜美丘小学校 永田 寛人

1 統計グラフコンクールへの参加

毎年、夏休みの選択課題の一つとして、希望者を集め、統計グラフコンクールに参加している。本校では、3年生から参加可能であり、多くの児童に参加してもらうため、昨年度の作品を廊下に掲示し、統計グラフの紹介を行っている。

2 統計グラフ制作指導

(1)説明会

6月の上旬に希望者を集め、説明会を行う。統計グラフを行う目的として、「情報を取捨選択したり、必要な情報を収集したりする方法を身につけ、それらを数理的に表現・処理する能力を養う」、「身の回りの事柄や、社会的に話題になっている事柄、地域の特徴をとらえた事柄などから、主題を決め、自分の考えをグラフで表現する楽しさを感じ得る」の2つを伝える。また、優秀作品を紹介したり、作品提出までの道筋を示したりしている。

(2)テーマ決め

自分の興味関心があること、社会で話題になっていることを取り上げる。例として30個ほど示し、児童が考えやすいようにしている。また、そのテーマにした理由を大事にするように伝えている。

(3)アンケート作り・集計

本校では、アンケートで調査する児童が多い。アンケートを作るうえで、「答えやすい」「わかりやすい」「見やすい」の3つを大切にするように伝えている。テーマに対して一貫性があるかどうかを教師と吟味し、アンケート作りに励ん

でいく。その後、結果をもとに集計作業に入る。また、児童自身がアンケートを行うクラスや担任の先生にお願いできるように、型をつくり、お願いする練習を行っている。

(4)作品作り、レイアウト

アンケート結果をもとに作品作りに取り掛かる。指定の用紙に下書きをし、どのような順でレイアウトすればよいのかを考える。ポイントとして、中心がわかる作品にすると見やすいことを伝える。よりよい作品にするために教師と何度も話し合いをしながら進めていく。下書きが完成したら、色画用紙を使ってグラフなどのパーツ作成に入る。

3 取り組みの成果

愛知県統計グラフコンクールの入賞作品数

令和4年度 金賞2点 銀賞1点 銅賞1点

令和5年度 金賞1点 銀賞1点 銅賞1点

統計グラフ全国コンクールの入賞作品数

令和4年度 佳作1点

令和5年度 入選1点



【令和5年度 金賞・銀賞作品】